

令和元年度第6回理事会議事録

日時：令和2年1月18日（土）13時30分～16時05分

場所：鹿児島県看護研修会館第1会議室

I 議事に加わることができる理事

17名

II 出席理事及び定足数の確認

出席理事 17名

会長 田畠千穂子

副会長 下仮屋道子

副会長 中重敬子

専務理事 原田ケイ子

常任理事 内司啓子

職能理事 田中みゆき、園田良子、五味靖、柳田千草

地区理事 川畑美賀、寺脇佐代子、畠中勇二、花田博子、松元和代

加治木ゆかり、和田百代

准看護師理事 志水恵美子

III 出席監事 2名

永山広子、岩重洋一

IV 会長挨拶（略）

定款第40条に基づき、議決に加わることができる理事17名全員の出席により、本会は有効に成立することを確認の後、議案の審議に入った。

理事会の議長は、会長（定款第39条）が議長となり、以下進行した。

V 協議事項

1 基本方針

- 1) 令和元年度鹿児島県看護協会事業検討会を踏まえての今後の取組について
専務理事は、次のように説明した。

12月14日の事業検討会の主な協議事項等の令和元年度中に取り組む事業及び調整・検討事項については、上半期については概ね計画どおり実施されており、下半期も引き続き事業を進めて行く予定である。

特に、訪問看護理解連携促進事業や健康管理支援事業、エルネックの研修など3月までに行う予定である。

また、令和2年度職能・常任・特別委員会・地区活動の推進について協議し、事前に中間評価と次年度の計画等を記載してありますが、特に、課題となったところは、今年度から委員の方々の負担を軽減する方向として、4職能委員会では総会の時の講演がACPであったりして、地域包括ケア体制構築に向けて学んだ方が良いとの意見などもあったことなどから、日本看護

協会からの承諾を得て、5月23日は協議に沿った講演内容で開催する予定である。

事業検討会で協議された事項については、今後、このように進めさせていただきたい。

このことについては、出席理事全員の賛成があり、承認された。

2) 会館建設準備について

会長は、次のように説明した。

1月7日、県薬剤師会と一緒に、県歯科医師会事務局に出向き、県歯科医師会新会館建設に係る情報収集を行った。

作業スケジュールや建物の建設工程・業者の選定方法などを確認するとともに、今後の情報の提供をお願いした。

当協会の今後の事業計画としては、令和2年度には会館建設準備委員会を設置し、会館建設の方針を協議していくこととした。

このことについては、出席理事全員の賛成があり、承認された。

2 事業推進に関する事項

1) 看護政策推進のための組織強化事業について

専務理事は、次のように説明した。

当該事業は、日本看護協会の補助金により施設訪問など6つの業務に取り組んで来たところだが、令和2年度は、日本看護協会は当該事業は実施しないとのことである。本協会としては、この事業により会員も増加しているなどから、今後とも、各理事の協力を得ながら、各地区の評議員会に参加させていただきながら、本協会の事業として引き続き継続していくたい。

このことについては、出席理事全員の賛成があり、承認された。

2) Nursing Now の推進について

会長は、次のように説明した。

「看護の日」及び「看護集会」の広報に関しては、ポスター、看護の日のグッズなどを制作・配布するとともに、ふれあい看護体験2020実施要項のとおり各施設等での実施を呼びかける。また、寄附を募集して、新聞なども活用して広報を行う。

なお、出席理事からは大々的な事業であり、インパクトのある効果的な広報を行うためにも、寄付額は団体1口5万円、個人1口1万円が妥当との意見等が出された。

このことについては、出席理事全員の賛成があり、承認された。

3) かごしま国体（第75回国民体育大会第20回全国障がい者スポーツ大会）式典及び協議会に係る看護師の派遣について

専務理事は、次のように説明した。

かごしま国体及び全国障がい者スポーツ大会事務局から延べ444名の看護師の派遣要請があつた。県内各地で開催されるので、まずはボランティアースの方々に協力を依頼し、その後、本協会から各医療機関へ推薦をお願いしたいと考えている。

のことについては、出席理事全員の賛成があり、承認された。

3 管理的事項

1) 令和 2 年度改選役員・推薦委員並びに 2020 年度代議員及び予備代議員の推薦状況

専務理事は、次のように説明した。

現時点の令和 2 年度役員・職能委員・推薦委員の候補者である。一部、人選中もあるが次の理事会までには決まる予定である。

令和 3 (2020) 年度は、日本看護協会総会が幕張で開催されるが、代議員及び予備代議員の推薦状況はご覧のとおりである。

のことについては、出席理事全員の賛成があり、承認された。

2) 鹿児島県看護協会訪問看護ステーションかごしま介護・予防介護訪問看護運営規程の改正 (案)について

専務理事は、次のように説明した。

平成 29 年 4 月 14 日に個人情報保護委員会事務局長並びに厚生労働省から「医療・介護関係事業者における個人情報の適切な取り扱いのためのガイドライン」が通知され、個人の情報の保持を尊守することが求められていたが、本協会訪問看護ステーションかごしまの運営規程の重要事項に記載されていないことから、この必要事項を追加し現規程を改正したい。

のことについては、出席理事全員の賛成があり、承認された。

3) 鹿児島県看護協会居宅介護支援事業所運営規程の改正(案)について

専務理事は、次のように説明した。

鹿児島県看護協会居宅介護支援事業所運営規程について変更の届をしたところ鹿児島市から修正指導があり現規程を改正したい。

のことについては、出席理事全員の賛成があり、承認された。

4) 職員の任免について

会長は、次のように説明した。

訪問看護ステーションかごしまの体制整備のために、訪問看護師を 1 名雇用した。

のことについては、出席理事全員の賛成があり、承認された。

4 会員支援

1) 令和 2 年度鹿児島県看護協会名誉会員候補者について

専務理事は、承認基準や職歴等から花野訪問看護ステーションの伊尻環さんを推薦したいと説明した。

のことについては、出席理事全員の賛成があり、承認された。

2) 令和 2 年度鹿児島県看護協会協会長表彰者の推薦について

専務理事は、次のように説明した。

当表彰の推薦の考えた方から理事会推薦枠 7 名と地区推薦者数 23 名の合計 30 名について、各地区から推薦をしていただきたい。

のことについては、出席理事全員の賛成があり、承認された。

3) 令和2年度鹿児島県看護業務功労者知事表彰候補者の推薦について

専務理事は、次のように説明した。

当候補者の考え方から、「看護の日」に表彰となる候補者を4名推薦したい。

のことについては、出席理事全員の賛成があり、承認された。

VII 報告事項 (以下略)

1 事業推進に関する事項

- 1) 教育事業について
- 2) 看護職員就業相談事業について
- 3) 桜島火山爆発総合防災訓練について
- 4) 第50回日本看護学会—慢性期看護—学術集会の開催結果について
- 5) 令和元年度看護政策推進のための組織強化事業
- 6) 鹿児島県看護協会会員施設代表者会議について
- 7) 2020年度「看護の日」及び「看護週間」事業の実施について

2 管理的事項

- 1) 理事会議事録について

3 会員支援

- 1) 令和元年度鹿児島県看護協会会員数及び令和2年度会員継続申し込み状況について

4 その他 (一部当日配布)

- (1) 職能委員会報告 (書面報告)
- (2) 地区報告 (書面報告) (3) 委員会報告 (書面報告)
- (4) 地区長情報交換会報告 (口頭報告) (5) 他団体会議報告 (書面及び一部口頭報告)
- (6) 出張報告 (県外) (書面報告)

VII その他

以上、議長は協議事項が全てを終了した旨を告げ、16時5分に閉会した。

上記議事の経過の要領及びその結果を明確にするため、議事録を作成し、次のとおり署名する。

令和2年1月18日

公益社団法人 鹿児島県看護協会

代表理事（会長）

監 事

監 事
4

田嶋千穂子

永山 云子

岩重洋一